

## ■ Java プログラムで使用する API の説明

<pre>java.util public interface List&lt;E&gt;     リスト（順序付けられたコレクション）のためのインタフェースを提供する。インタフェース Collection を継承する。</pre>
メソッド
<pre>public boolean add(E e)     指定された要素をリストの最後に追加する。     引数： e — リストに追加する要素     戻り値： true</pre>
<pre>public boolean addAll(Collection&lt;? extends E&gt; c)     指定されたコレクション内の全ての要素を、指定されたコレクションの反復子によって返される順序でリストの最後に追加する。     戻り値：この呼出しの結果、このリストが変更されれば true             それ以外は false</pre>
<pre>public E get(int index)     リスト内の指定された位置にある要素を返す。     引数： index — 返される要素のインデックス     戻り値：リスト内の指定された位置にある要素</pre>
<pre>public boolean isEmpty()     リストに要素がなければ true を返す。     戻り値：リストに要素が一つもなければ true             それ以外は false</pre>
<pre>public int size()     リスト内の要素数を返す。     戻り値：リスト内の要素数</pre>

<pre>java.util public class ArrayList&lt;E&gt;     インタフェース List の配列による実装である。     メソッドの説明は、インタフェース List の項を参照。</pre>
コンストラクタ
<pre>public ArrayList()     空のリストを作る。</pre>

java.util

## public class Arrays

クラス Arrays は、配列を操作するクラスメソッドから成る。

メソッド

public static <T> List<T> asList(T... a)

指定された配列を基にする固定サイズのリストを返す。

引数： a — 型 T の可変個の要素の並び又は型 T の配列

戻り値： 指定された要素のリスト

java.lang

## public final class String

クラス String は、文字列を表す。

メソッド

public boolean startsWith(String prefix)

この文字列が指定された接頭辞で始まるかどうかを判定する。

引数： prefix — 接頭辞

戻り値： この文字列が指定された接頭辞で始まれば true

それ以外は false

public String[] split(String regex)

この文字列を指定された正規表現に一致する位置で分割する。

正規表現に一致する部分文字列は、分割後の文字列には含まれない。分割後の文字列の並びが空文字列で終わるときは、その空文字列は破棄する。

例えば、正規表現 "/" は、一つ以上の連続する "/" の並びと一致するので、  
"abc/def///gh/".split("/") は、配列 {"abc", "def", "gh"} を返す。

引数： regex — 正規表現

戻り値： 正規表現に一致する位置で分割された文字列の配列

この文字列が正規表現に一致しないときはこの文字列だけを要素に持つ配列